

## 令和元年度 施策評価表

施策	0201	幼児教育の充実	施策担当部等	こども未来部	部長	山中 さと子
			施策担当課等	こども政策課	課長	赤瀬 雅昭
施策の方針	認定こども園の設置や幼保小連携の強化、障がい児等の支援などに取り組み、子どもたちに質の高い幼児教育を行う。					

**【DO（実施）】**  
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 認定こども園数	園	7	9	9	9	10	11	100.0%	81.8%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明
<p>平成30年度は、平成31年4月1日に開設した新規こども園1園の施設整備と保育所からの移行1園の支援を行った。 今後も私立の幼稚園及び保育所の認定こども園移行を支援するとともに、公立の2つの幼稚園及び保育所については、再編統合し、新たな認定こども園の整備の検討を進めていく。</p>

### 施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	141,758	121,262	103,590	
	国庫支出金	23,125	15,497	4,876	
	県支出金	1,940	4,876	4,876	
	地方債	0	0	0	
	その他	30,347	43,829	15,140	
	一般財源	86,346	57,060	78,698	
	人件費	159,813	160,123	-	
フルコスト	301,571	281,385	-		

### 施策の概要

020101	認定こども園設置の推進	保護者の働き方など家庭の状況に関わらず、すべての子どもたちに幼児教育・保育を一体的に提供するとともに、在宅子育て家庭に対する相談等の支援を行うため、地域の実情等を考慮し、引き続き認定こども園の設置を推進します。
020102	発達や学びの連続性を踏まえた幼保小連携の強化	幼稚園、保育所（園）、認定こども園及び小学校が、子どもの状況やそれぞれの教育目標、指導の内容などについて情報を適切に共有するなど、発達や学びの連続性を踏まえ、相互の連携を強化します。
020103	障がい児等特別な配慮を要する子どもへの支援	障がい児等特別な配慮を要する子どもにきめ細かに対応するため、特別支援教育コーディネーターや補助員の配置、個別の指導計画等の作成など、それぞれの子どもに配慮した支援体制の整備を推進します。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

施策を達成 する上での 問題点・課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の幼児教育・保育無償化の実施を見据え、多様な子育てニーズに対応するため、保育時間と対象児童（3歳児以上）が制限される私立幼稚園の認定こども園への移行を支援する必要がある。</li> <li>・公立幼稚園の定員の充足率が低下しているなか、多様な子育てニーズに対応するため、公立幼稚園及び公立保育所の認定こども園への移行に向けた再編統合を速やかに進めていく必要がある。</li> <li>・要配慮児が年々増加する中、就学以降を念頭に置きながら、小学校等と連携し、各園での支援体制を充実させていく必要がある。</li> </ul>
------------------------------	---

**【CHECK（評価）評価調整委員会】**

--	--

**【ACTION（改善・改革）】**

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	私立幼稚園の認定こども園への移行については、現在のところ、具体的な案件はないが、私立保育所について認定こども園への移行が進んでいることから、今後のニーズや充足状況を踏まえながら引き続き支援していく。
--	---

**令和2年度新規事業**

	事業名（仮称）	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	